

チーム

東 中 学 校
女子バレーボール部通信
NO. 156号
2月 5日(火)

一人一人の自覚

「みんな勝ちたくないのかな？」
「チームをよくしたくないのかな？」
「何でもみんなは本気にならないのかな？」

ある部員のバレーノートに書いてあった言葉です。先日の「MEINAN CUP」の時に、今の先生の正直な気持ちをみんなに伝えました。これまでも何度も同じような話はしてきました。話をした直後は、試合・練習に取り組む姿勢にも変化は見られますが、少し時間が経つとまた元の状態に戻ってしまうのが、今のこのチームの現状です。「自分たちの課題を意識して取り組む」ということが長続きしません。“3歩進んで2歩下がる”というのが、どの分野においても共通した成長過程だと思いますが、今のみんなはバレーボールに関していうとどうでしょうか。3歩進んでも、同じように3歩後退してしまっている人はいませんか。



2年生にとっては、中学校の部活動も残り半年を切っています。1年生も先輩と一緒にプレーできる今が大きく成長するチャンスです。先日の会議で、中総体の瀬戸尾張旭地区の大会日程が、7月13日(土)・14日(日)に決定しました。もう無駄にする練習日・セット・プレーはありません。また一人でも違う方向に向いてしまっては“チームとしての成長”はありません。今こそ一人一人の自覚が問われるときです。

【ウインターカップで何を？】

今週末のウインターカップで、あなたは何を目標に取り組みますか？チームとしてどんなことを得ようとしていますか？何となく大会に参加するのであれば、大会に参加する意味がありません。自分として、チームとして、しっかりと目標をもって大会に参加しましょう。



【☆キラリ☆】

「あいさつや礼儀が素晴らしいですね。」

先日の利用させていただいたマイクロバスの運転手の方から頂いた言葉です。

「おはようございます。」

「お願いします。」

「ありがとうございました。」

みんな自然に、そして当たり前のように大きな声であいさつができていました。今回の運転手の方は、これまでもたくさんの部活動の送迎をしているそうですが、その中でも本当に素晴らしい部活動だとほめてくださいました。結果や技能だけでなく、生活面の成長は顧問としてもとてもうれしく思います。

